|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付日 |  | 受付番号 |  |

年　　月　　日

**公益信託　乾太助記念動物科学研究助成基金**

**研究助成申請書**

**受託者　三井住友信託銀行株式会社**

この申請書類に記載する事項は、助成金支給対象者の選考等、貴公益信託の運営に必要な範囲で、貴公益信託の受託者・運営委員・信託管理人・一般財団法人自然環境研究センターが取得・利用すること、また助成が決定した場合は、氏名、所属、研究テーマ等の情報が主務官庁へ提出される他、一般に公開されることについて同意のうえ応募します。

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、後段に記載の「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」に記載の内容を了承します。

■**研究の題名と種類**

|  |  |
| --- | --- |
| 研究の題名 |  |
| 研究の種類（どちらかに○） | Ａ．哺乳類の保護・増殖に関する研究  　Ｂ．鳥類の保護・増殖に関する研究 |

■**申請者、推薦者、共同研究者の概要**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フ リ ガ ナ  申請者氏名 | （自署） | 生年月日 | 年　月　日  （　　才）男・女 | 専門分野 |  |
| 自宅住所 | 〒 | | | 電話番号 |  |
| 最終学歴 |  | | | | |
| 所属機関名 |  | | | 職　　名 |  |
| 所在地 | 〒 | | | 電話番号 |  |
| 推薦者氏名 |  | 生年月日 |  | 専門分野 |  |
| 所属機関名 |  | | | 職　　名 |  |
| 共同研究者名 |  | 生年月日 |  | 専門分野 |  |
| 所属機関名 |  | | | 職　　名 |  |
| 共同研究者名 |  | 生年月日 |  | 専門分野 |  |
| 所属機関名 |  | | | 職　　名 |  |

■**助成希望金額**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成希望金額 | 千円 |  |
| 助成金使用期間 | 年 　　月 　～ 　　　 　　年 　　月 |  |

■**他機関からの助成** (申請者の名において、過去３年以内に助成を受けた場合には機関名、研究題名、助成額、支給年月をご記入してください。なお、この報告によって当申請が不利になることはありません。ただし、本申請と関連した助成金を受けている場合にはさらに助成金が必要となる理由をご記入ください）

他機関からの助成（有の場合、以下にご記入ください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名①  研究題名 | 助成額  　　　　　千円 | 支給年月 　　　　年　　月～　　年　　月 |
| 機関名②  研究題名 | 助成額  　　　　　千円 | 支給年月  　　　　年　　月～　　年　　月 |

≪さらに助成金が必要となる理由≫　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 受託者使用欄 | 精査印 |  | 登録印 | 芝93 |

**(1/3)**

（現在、他機関に助成を申請している場合には以下にご記入ください）

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名① | 申請題名 |
| 機関名② | 申請題名 |
| 機関名③ | 申請題名 |

■**研究の詳細な内容**

＊研究の背景、研究の目的、研究に対する抱負、研究の方法、期待される成果、申請者のこれまでの研究実績を盛り込んだ小論文を、Ａ４判用紙２頁以内で提出してください。

■**研究の概要**（600字程度で簡潔に記述してください。**不足する場合は、別紙記載で可**）

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

■**助成金の使途**（項目別に内訳と金額を記入してください）

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

■**結果通知先の希望：** 自宅宛 ・ 所属機関宛（いずれかに必ず○を付ける）

**(2/3)**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **助成決定となった場合の助成金振込口座** | | | | | | | |
| ≪注意①≫口座情報に間違いがあると、助成金の振込が大幅に遅れることがあります。  ≪注意②≫ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名欄には振込用の店名（3桁の漢数字）、口座番号欄には7桁の振込口座　　番号をご記入ください。 | | | | | | | |
| **寄付金処理** | **所属機関への寄付金扱いとしますか？**  （「する」･「しない」のいずれかに  ○をおつけください） | | | | | する | ●委任経理とする場合は、以下項目のご記入は不要です。  （なお、委任経理とする場合、間接経費への充当ならびに使用者の変更は認められません） |
| しない | ●委任経理としない場合は、以下項目につきご記入ください。 |
| **お振込先** | |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | （○をおつけください）  農協  信組  信金  銀行 | 支店  出張所  営業部 | | | | | | | |
| **預金種別** | （○をおつけください）  （　　　）  その他当座  普通 | | | **口座番号** | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | | | |
| **お受取人** | | **フリガナ** | ●フリガナは、1つのマスに一文字ずつご記入してください。●カタカナ左づめでご記入ください。   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | | | | |
| **口座名義** | 【ご留意事項】  助成金受取口座が法人名の場合、法人名の他、代表者の肩書や代表者名までの記載が必要です。その場合、洩れなく正確にご記入ください。  不明な場合は、口座を開設した金融機関にご確認ください。   |  | | --- | |  | | | | | |

**反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意**

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、次の①の各号に掲げる者もしくは②の各号のいずれかに該当し、もしくは③の各号のいずれかに該当する行為をし、または①もしくは②にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、通知により貴公益信託からの助成金・奨学金等の交付が廃止されても異議を申し立てず、既に貴公益信託から受給した助成金・奨学金等の全額を直ちに貴公益信託に返還いたします。また、これにより手数料、費用、損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。

①現在、次の各号に掲げる者（以下これらを「暴力団員等」という。）のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

Ａ.暴力団

Ｂ.暴力団員

Ｃ.暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者

Ｄ.暴力団準構成員

Ｅ.暴力団関係企業

Ｆ.総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等

Ｇ.その他前各号に準ずる者

②現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

Ａ.暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

Ｂ.暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

Ｃ.自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

Ｄ.暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

Ｅ.役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

③自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

Ａ.暴力的な要求行為

Ｂ.法的な責任を超えた不当な要求行為

Ｃ.取引に関して、脅迫的な行為をし、または暴力を用いる行為

Ｄ.風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴公益信託の信用を毀損し、または貴公益信託の業務を妨害する行為

Ｅ.その他前各号に準ずる行為

**(3/3)**